



滝沢市自治会連合会

創立 50 周年記念誌発刊を祝して

滝沢市議会議長 日向 清 一

滝沢市自治会連合会が、創立 50 周年の節目を迎えられ、ここに記念誌を発刊されますことは、誠に慶ばしく、心からお祝いを申し上げます。

また、皆様におかれましては、日頃から市民主体の地域づくりの推進に多大なるご努力をされておられることに対して心から敬意を表するものであります。

顧みますと、昭和 45 年の岩手国体開催を契機として結成が進められました連合会は、翌 46 年 4 月に全村民の発展意欲と新しい連帯感のもとに明るく豊かな住みよい村をつくる運動を推進することを目的として、人口約 1 万 3 千人・世帯数 3 千世帯のときに創立されたと伺っております。

現在では、人口は 5 万 5 千人を超え、世帯数も 2 万 4 千世帯にならんとしております。

そのような中、皆様方には、滝沢市の発展と市民福祉の向上、幸せな地域社会の実現のため一年 365 日昼夜を問わず献身的なご指導とご協力を賜り、着々とその成果を上げられております。

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災においては、全自治会協力の下で義援金の募金活動に取り組み、被災地の一日も早い復興のため、市民一丸となって被災地支援にご尽力されました。

その後も、全国各地で発生した自然災害における募金活動や、飲酒運転撲滅を願い交通ルール順守を呼びかけた署名活動など、市民主体の活動を継続的に取り組まれております。

平成 29 年 11 月に受賞された総務大臣表彰は、皆様が日々積み重ねてきた努力が評価された証であり、大変喜ばしく心強い限りであります。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日頃様々な対策にご協力いただいていることに、心から感謝申し上げます次第であります。

市議会といたしましては、「議会報告会」を動画配信形式で開催するなど、コロナ禍における適切な対応と議会の果たす役割の両立に努めてまいりました。

現在、各常任委員会において取り組んでまいりました「若者定住」のための調査研究をはじめ、住民自治のさらなる充実を図り、皆様方にとって安全で安心な住みよい市になるよう、今後一層の努力を続けてまいります所存でございます。

創立 50 周年を契機として、滝沢市自治会連合会が今後ますますの飛躍を遂げられ、住民自治振興の拠点として、その真価を遺憾なく発揮されますことをご期待申し上げます次第であります。

結びに、今日まで連合会の運営にあたられました皆様方に心から感謝申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸を祈念しまして、記念誌発刊にあたってのお祝いの言葉といたします。